

一般財団法人入間市勤労者福祉サービスセンター

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1.生活の安定に関する事業(第1号事業)

(1) 保険事業(死亡保険金、傷病休業保険金等の給付)

死亡保険金・重度障害保険金・傷病休業保険金・住宅災害保険金が発生した場合の保険事業を、一般財団法人全国勤労者福祉・共済振興協会(全労済協会)を引受会社として行った。令和2年度においては、一人当たり月額105円の掛金で、延べ人数26,901人分、総額2,824,605円の掛金を支払った。支払件数は90件、支払金額の合計は1,383,000円であった。保険給付事由の内訳については、下記の表のとおりである。

(令和2年度保険給付事由の内訳)

給付事由		単価	令和2年度		令和元年度			
			件数	給付金額	件数	給付金額		
死亡弔慰金	会員	交通事故による死亡	250,000円	0件	0円	0件	0円	
		不慮の事故による死亡	150,000円	0件	0円	0件	0円	
	病気等による死亡	65歳未満	100,000円	2件	200,000円	1件	100,000円	
		65歳以上	50,000円	3件	150,000円	2件	100,000円	
	配偶者の死亡		30,000円	4件	120,000円	1件	30,000円	
	子の死亡		50,000円	0件	0円	0件	0円	
	親の死亡		10,000円	61件	610,000円	54件	540,000円	
重度障害保険金	会員	交通事故による障害	250,000円以内	0件	0円	0件	0円	
		不慮の事故による障害	150,000円以内	0件	0円	0件	0円	
		疾病による 重度障害	65歳未満	100,000円以内	0件	0円	0件	0円
			65歳以上	50,000円以内				
傷病休業保険金	会員	休業14日以上30日未満	10,000円	8件	80,000円	6件	60,000円	
		休業30日以上60日未満	15,000円	7件	105,000円	5件	75,000円	
		休業60日以上90日未満	20,000円	0件	0円	2件	40,000円	
		休業90日以上120日未満	25,000円	1件	25,000円	1件	25,000円	
		休業120日以上	30,000円	3件	90,000円	4件	120,000円	
住宅災害保険金	火災等 (落雷・爆発・車両の衝突等)		100,000円以内	0件	0円	0件	0円	
	自然災害等 (台風・降雪・地震等)		30,000円以内	1件	3,000円	2件	6,000円	
	同居親族の死亡 (火災・自然災害等)		20,000円以内	0件	0円	0件	0円	
件数・支払総額計				90件	1,383,000円	78件	1,096,000円	

(2) 婚活事業

婚活パーティーを他市の勤労者福祉サービスセンターと共催で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点からすべて中止となった。

事業名	実施日	実施場所	参加人数
①さいたま縁結びフェスタ		中止	
②ティーパーティー			
③バレンタインパーティー			

2. 健康の維持増進に関する事業(第2号事業)

(1) 定期健康診断受診補助

定期健康診断を実施した事業主に対し、1人当たり2,000円の補助を行った。

事業名	単価	2年度		元年度	
		件数	支払金額	件数	支払金額
定期健康診断受診補助	2,000円	1,209件	2,418,000円	1,347件	2,692,500円

(2) 人間ドック受診補助

人間ドックを受診した会員に対し、1人当たり2,000円の補助を行った。

事業名	単価	2年度		元年度	
		件数	支払金額	件数	支払金額
人間ドック受診補助	2,000円	169件	338,000円	240件	480,000円

(3) インフルエンザ予防接種受診補助

インフルエンザ予防接種を受診した会員に対し、1人当たり1,000円の補助を行った。

事業名	単価	2年度		元年度	
		件数	支払金額	件数	支払金額
インフルエンザ予防接種	1,000円	367件	367,000円	424件	424,000円

(4) 入間市健康福祉センタートレーニング室回数券利用補助

トレーニング室回数券を購入した会員に対し、1冊当たり1,000円の補助を行った。

事業名	単価	2年度		元年度	
		件数	支払金額	件数	支払金額
トレーニング室回数券	1,000円	5件	5,000円	37件	37,000円

3. 老後の生活の安定に関する事業(第3号事業)

(1)退職金制度の啓発普及

中小企業退職金共済機構(中退共)の復託業務を行い、加入促進を図った。

4. 自己啓発及び余暇活動に関する事業(第4号事業)

(1)教室等の開催

※ゴルフ教室を狭山市勤労者福祉サービスセンターと共催で実施した。

事業名	実施日	実施場所	2年度
ゴルフ教室(全6回)	10月31日～ (毎週1回)	霜原ゴルフガーデン	8人(5人)

※()内は入間市からの参加人数

(2)通信講座助成事業

NHK 学園及びユーキャンの通信講座を受講し、修了した方に 3,000 円を助成した。

事業名	2年度	元年度
①NHK 学園通信講座助成金	1件	0件
②ユーキャン通信講座助成金	0件	1件

(3)レクリエーション事業

季節に応じたバスツアーやゴルフ大会のレクリエーション事業を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点からすべて中止とした。

①バスツアー

事業名	実施日	参加人数
①潮干狩りツアー	中止	中止
②初夏の北関東を楽しむバスツアー		
③丹沢大山トレッキングツアー		

②スポーツ大会

事業名	実施日	実施場所	2年度	元年度
理事長杯ゴルフ大会	中止			38人

(4)余暇施設利用補助事業

旅行費用の一部や指定のレジャー施設を利用した時に利用料金の一部の補助を行った。

事業名	2年度	元年度
①宿泊施設利用補助	415件	819件
②東京ディズニーリゾート利用補助	105件	931件
③東京サマーランド利用補助	10件	91件
④マクセル アクアパーク品川利用補助	6件	34件
⑤横浜・八景島シーパラダイス利用補助	0件	18件

(5)余暇活動事業

余暇の充実の為、クオカード・映画券・遊園地等の下記のチケットの斡旋を行った。

事業名	2年度	元年度
①クオカード(5,000円券)	635枚	661枚
②ジェフグルメカード(5,000円ギフト券)	344ギフト	232ギフト
③トイカード(5,000円ギフト券)	12ギフト	53ギフト
④西武園ゆうえんちフリーパス券(元年度残券分販売)	52枚	1,748枚
⑤豊島園のりもの1日券	27枚	211枚
⑥東武動物公園ハッピーフリーパス券	1,300枚	750枚
⑦ユナイテッドシネマ映画鑑賞券	226枚	480枚
⑧新所沢レッツシネパーク映画鑑賞券	11枚	58枚
⑨霜原ゴルフガーデンボールカード(10,000円券)	57枚	50枚
⑩霜原ゴルフガーデンボールカード(5,000円券)	11枚	19枚
⑪青梅フレンドシップゴルフボールカード(20,000円券)	25枚	33枚
⑫青梅フレンドシップゴルフボールカード(10,000円券)	2枚	3枚
⑬キリンゴルフボールカード(40回券)	2枚	4枚
⑭宮沢湖温泉喜楽里別邸(5枚綴回数券)	55冊	98冊
⑮スーパー銭湯いるまの湯(10枚綴回数券)	35冊	121冊
⑯天然温泉花鳥風月(1回券)	144枚	364枚
⑰食事券、観劇、コンサート、鑑賞券の斡旋	※随時	※随時

※2年度に斡旋した食事券・観劇・コンサート・鑑賞券等の内訳

1	SOMPO 美術館 開館記念展	2枚
2	ミスタードーナツ商品券	350枚
3	川越プリンスホテル エトワール食事券	37枚

4	新春演芸バラエティショー	4枚
5	大相撲マスA席	2マス
6	大相撲マスB席	2マス
7	大相撲おみやげ竹セット	16セット
8	森永充てん豆腐1ケース	2ケース
9	森永充てん豆腐ハーフケース	2ケース

(6)保養施設借上事業

藤田観光(株)と法人会員の契約をし、低価格で利用できる保養施設として提供した。

事業名	2年度	元年度
フジタパープルメンバーズ	のべ22人	のべ170人

(7)提携施設事業

下記の施設と割引提携を行い、割引で利用できるようにサービスを図った。

施設名	割引内容
①庄や入間店(入間第一ホテル横)	会員証提示により、総額の5%引き(5人以上の宴会)
②ニッポンレンタカーワンデイスキップ (インターネット限定サービス)	一般料金の20%~55%引き (WEB予約・クレジット支払)
③ホテルメトロポリタン(池袋)	5店舗の各レストラン利用につき、飲食代10%割引
④ホテルグランドニッコー東京 台場	ホテル内レストラン10%割引
⑤ホテルオークラ東京ベイ	ホテル内レストラン10%割引 婚礼費用を列席者1人につき1,000円割引
⑥成田ゆめ牧場	入場料 大人200円割引 小人100円割引
⑦阪急阪神第一ホテル	ホテル内レストラン10%割引
⑧ニチイ学館	医療・介護・福祉の資格取得講座の受講料10%割引 家事代行サービスを選択プランにより5%割引
⑨アルファクラブ武蔵野	婚礼 見積り総額より5%割引(条件あり) 葬祭 一般価格より20%割引(条件あり)
⑩パレスホテル大宮	各レストラン・バー・ラウンジにて飲食代10%割引
⑪ホテル ラフレさいたま	3店舗の各レストラン利用につき、飲食代5%割引

⑫ホテルメトロポリタン新都心	カフェ クロスヤード 飲食代 10%割引
----------------	----------------------

5.その他センターの目的を達成するために必要な事業(第5号事業)

(1)持続化給付金の申請

新型コロナウイルス感染症の影響で、ひと月の事業収入が、前年同月比で 50%以上減少したため申請を行った。

(2)サービスセンターニュース(会報名：WORKWELL いるま)の発行

サービスセンターニュースを発行し、事業全般にわたる最新情報を会員へ提供し、各種事業の募集等を行った。1回の発行部数は2,600部で、4月・7月・10月・1月の年4回発行した。

発行号数	主 な 掲 載 記 事
令和2年4月号	『春の潮干狩りツアー』案内・募集 『初夏の北関東を楽しむツアー』案内・募集 『第22回理事長杯ゴルフ大会』案内・募集
令和2年7月号	『丹沢大山トレッキングツアー』案内・募集 『サービスセンターを活用したお店のPR』募集 『除菌ティッシュ』プレゼント
令和2年10月号	『ミスタードーナツ商品券』斡旋 『川越プリンスホテル エトワール食事券』斡旋 『インフルエンザ予防接種補助』のお知らせ
令和3年1月号	『入浴と食事のチケット ユッタリート』斡旋 『ムーミンバレーパーク』割引キャンペーン 『お年玉プレゼント』企画

(3)ホームページ等による情報発信

ホームページは会報の発行に合わせた更新を基本とし情報発信に努めた。また Blog は、緊急事態宣言による各施設のイレギュラーをいち早く会員へお届けするため、一日に複数回更新するなど常に最新情報の発信をお届けできるよう進めた。

(4)全福ネットライフサポートクラブへの加入

サービスセンター単独では実施が難しい事業について、全福センターの行う「ライフサポートクラブ」へ加入し提供した。(老後の生活の安定に関する事業、出産・子育て・健康・教育・日常生活に関することのサポート等)

事業名	2年度利用人数	元年度利用人数
ライフサポートクラブ【年間契約】	のべ6人	のべ190人

※利用人数には、保養施設利用者も含む。

(5)収益型斡旋事業

提携事業者の商品を斡旋し、手数料収益を図った。

【斡旋商品】

- ①「丸大食品(株)の商品」を中元・歳暮ギフトとして斡旋し、販売手数料を得た。
- ②全福センター「ユーキャン」「ワンコイン労災」「入院あんしん保険」をHPに掲載し、広告手数料を得た。
- ③全福センター『洋服の青山 割引クーポン券』を会報誌へ同封し、配布手数料を得た。
- ④「(株)アーテムの商品」を家庭用常備薬として会報誌へ同封し、配布手数料を得た。
- ⑤こくみん共済 coop「ず〜とあんしん共済」の案内を会報誌へ同封し、配布手数料を得た。

(6)センターPR 事業

- ①(株)エフエム茶笛(FM チャッピー)にて朝晩の通勤時間帯にラジオ CM を行った。
- ②会員拡大キャンペーンを設け、加入促進に努めた。(令和2年1月～3月)

6.令和2年度会員数及び事業所数の推移

①会員数の推移

区分	元年度末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入会		66	14	23	23	10	17	20	10	15	21	26	8	253
退会		22	18	8	18	14	116	14	10	34	12	13	83	362
増減		44	△4	15	5	△4	△99	6	0	△19	9	13	△75	△109
合計	2243	2287	2283	2298	2303	2299	2200	2206	2206	2187	2196	2209	2134	2134

②事業所数の推移

区分	元年度末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入会		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退会		7	0	3	3	3	5	2	2	3	4	4	6	42
増減		△6	0	△3	△3	△3	△5	△2	△2	△3	△4	△4	△6	△41
合計	365	359	359	356	353	350	345	343	341	338	334	330	324	324

7.令和2年度会議開催状況

①理事会の開催

回数	開催日	議案	件名
第1回	令和2年 5月19日 (書面による決議)	議案第1号	令和元年度事業報告について
		議案第2号	令和元年度収支決算について
		議案第3号	令和2年度定時評議員会の招集について

第2回	令和2年 10月28日	議案第4号	給付事業規程の一部を改正する規程について
		議案第5号	令和3年度の概要について
		議案第5号の1	給付事業規程の一部を改正する規程について
第3回	令和2年 11月25日 (書面による決議)	議案第6号	令和3年度の概要について
		議案第6号の1	給付事業規程の一部を改正する規程について
臨時	令和3年 3月4日	令和4年度以降の運営にについて(第7号扱い)	
第4回	令和3年 3月18日	議案第8号	理事長、常務理事の選定について
		議案第9号	サービスセンターの移行について
		議案第10号	令和2年度補正予算(第1号)について
		議案第11号	令和3年度事業計画について
		議案第12号	令和3年度収支予算について

②評議員会の開催

種類	開催日	議案	件名
定時	令和2年 5月26日 (書面による決議)	議案第1号	令和2年度事業報告について
		議案第2号	令和2年度収支決算について
第2回	令和3年 3月18日	議案第3号	理事の選任について

③監査の実施

種類	開催日	件名
決算監査	令和2年4月28日	令和元年度事業報告書及び財務諸表決算監査

8.令和2年度関連団体会議出席状況

①一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター関連会議

年月日	会議名	場所
令和2年6月9日 (オンライン参加)	令和2年度定時総会	メルパルク TOKYO
令和2年8月28日 (書面による決議)	関東ブロック協議会 第4地区運営委員会会議	

令和2年 11月10日,11日	令和2年度実務担当者向け オンライン意見交換会	
令和2年12月17日 (書面による決議)	関東ブロック協議会 実務担当者研修会	

②埼玉県中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会関連会議

年月日	会議名	場所
令和2年5月22日 (書面による決議)	令和2年度埼玉県協議会総会	
令和2年7月30日	令和2年度第1回担当者会議	熊谷市立勤労会館
令和2年8月21日	令和2年度第1回事務局長会議	上尾市文化センター
令和2年12月3日	令和2年度第2回担当者会議	新都心ビジネス交流プラザ
令和3年2月19日 (書面による決議)	令和2年度第3回担当者会議	
令和3年3月5日 (書面による決議)	令和2年度第2回事務局長会議	

※ 事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しません。

一般財団法人入間市勤労者福祉サービスセンター

令和 2 年度財務諸表

(令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日)

貸借対照表

令和3年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	42,772	162,860	-120,088
普通預金	6,465,599	16,732,624	-10,267,025
たな卸資産	1,278,000	2,977,210	-1,699,210
前払金	0	0	0
流動資産合計	7,786,371	19,872,694	-12,086,323
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
運営積立資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	1	1	0
その他固定資産合計	2	2	0
固定資産合計	3,000,002	3,000,002	0
資産合計	10,786,373	22,872,696	-12,086,323
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,001,871	389,507	612,364
前受金	0	0	0
預り金	107,355	14,678	92,677
流動負債合計	1,109,226	404,185	705,041
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,109,226	404,185	705,041
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	6,677,147	19,468,511	-12,791,364
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	9,677,147	22,468,511	-12,791,364
負債及び正味財産合計	10,786,373	22,872,696	-12,086,323

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(255)	(255)	(0)
基本財産受取利息	255	255	0
② 受取入会金	(119,000)	(101,500)	(17,500)
受取入会金	119,000	101,500	17,500
③ 受取会費	(18,951,100)	(20,867,000)	(-1,915,900)
会員受取会費	18,951,100	20,867,000	-1,915,900
④ 事業収益	(11,662,783)	(16,444,191)	(-4,781,408)
受取共済金	1,383,000	1,096,000	287,000
共済事業収益	1,271,483	875,671	395,812
自己啓発事業収益	27,500	34,500	-7,000
主催事業収益	0	1,875,650	-1,875,650
余暇活動事業収益	8,980,800	12,562,370	-3,581,570
⑤ 雑収益	(2,151,828)	(289,237)	(1,862,591)
受取利息	118	225	-107
雑収益	2,151,710	289,012	1,862,698
経常収益 計(A)	32,884,966	37,702,183	-4,817,217
(2) 経常費用			
① 管理費	26,520,998	26,443,797	77,201
ア 人件費	(24,164,645)	(23,745,837)	(418,808)
職員賃金	18,493,830	18,438,964	54,866
法定福利費	3,267,932	3,193,658	74,274
福利厚生費	143,981	121,031	22,950
退職金掛金	432,000	424,080	7,920
臨時職員賃金	1,826,902	1,568,104	258,798
イ その他の管理費	(2,356,353)	(2,697,960)	(Δ341,607)
費用弁償	150,000	215,000	-65,000
職員旅費	2,948	19,118	-16,170
消耗品費	68,563	121,207	-52,644
燃料費	40,245	51,771	-11,526
印刷製本費	69,300	0	69,300
修繕費	49,060	23,088	25,972
新聞図書費	35,796	35,796	0
通信運搬費	566,051	861,624	-295,573
手数料	143,600	152,432	-8,832
保険料	107,420	83,300	24,120
賃借料	516,250	543,418	-27,168
消耗什器備品費	0	0	0
支払負担金	92,000	92,000	0

租税公課	83,800	77,200	6,600
委託費	404,800	388,800	16,000
会議費	0	5,458	-5,458
雑費	26,520	27,748	-1,228
車両運搬具減価償却費	0	0	0
什器備品減価償却費	0	0	0
② 事業費	19,155,332	27,220,395	-8,065,063
ア 事業原価(貯蔵品費)	(1,699,210)	(-1,198,696)	(2,897,906)
期首たな卸高	2,977,210	1,778,514	1,198,696
期末たな卸高	1,278,000	2,977,210	-1,699,210
イ その他事業費	(17,456,122)	(28,419,091)	(-10,962,969)
支払共済金	1,383,000	1,096,000	287,000
共済掛金	2,824,605	3,113,040	-288,435
定期健康診断受診補助金	2,418,000	2,692,500	-274,500
人間ドック受診補助金	338,000	480,000	-142,000
インフルエンザ予防接種受診補助金	367,000	424,000	-57,000
トレーニング室利用補助金	5,000	37,000	-32,000
自己啓発事業費	34,500	47,100	-12,600
主催事業費	0	1,790,115	-1,790,115
余暇施設利用補助金	1,356,400	3,460,300	-2,103,900
余暇活動事業費	7,176,477	13,789,739	-6,613,262
保養施設借上料	418,000	410,400	7,600
ライフサポート事業費	276,430	271,046	5,384
広告・宣伝費	159,330	240,203	-80,873
印刷製本費	699,380	567,648	131,732
調査研究費	0	0	0
経常費用 計(B)	45,676,330	53,664,192	-7,987,862
当期経常増減額(A)-(B)	-12,791,364	-15,962,009	3,170,645
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	(0)	(0)	(0)
車両運搬具除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-12,791,364	-15,962,009	3,170,645
一般正味財産期首残高	19,468,511	35,430,520	-15,962,009
一般正味財産期末残高	6,677,147	19,468,511	-12,791,364
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	9,677,147	22,468,511	-12,791,364

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。
2. 重要な会計方針
 - (1)有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券・・・決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。
 - (2)たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品・・・最終仕入原価法によっている。
 - (3)固定資産の減価償却の方法
減価償却資産については、定額法により直接減価償却を実施している。
 - (4)リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
 - (5)消費税の会計処理方法
消費税の会計処理は、税込方式によっている。
3. 会計方針
「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)を適用している。
4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高
基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
運営積立資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	3,000,000	0	0	3,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	0
小計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
運営積立資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	3,000,000	3,000,000	0	0

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	928,891	928,890	1
什器備品	139,650	139,649	1
合計	1,068,541	1,068,539	2

8. 債権の債券金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)
該当なし。

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務
該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし。

12. 基金及び代替基金の増減及びその残高
該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし。

14. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

15. 重要な後発事象
該当なし。

財務諸表の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記「4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のため、省略する。
2. 引当金の明細
該当なし。